

町史編さん室だより

郷社 天神社（長桜）

今回は、神社の社格についてご紹介しました。今回は、明治時代にほとんどの神社が「村社」と格付けされた中で、「郷社」と定められた長桜の天神社について、その経緯をご紹介します。

九二七年に作られた『延喜式』の神名帳にない、各諸国でも神名帳が作られ、尾張国でも平安時代末期に尾張国内神名帳が作られました。

最初に熱田神宮を掲げ、以下日本国内の主要大社および尾張国内202の神名が記されています。その中の丹羽郡の項、35か所の一つに「正四位下 奈良志天神」とあります（愛知県図書館デジタルライブラリー参照）が、詳細な場所は記されていません。江戸時代に書かれた本国神名帳集説（一七〇七年）、張州府志（一七五二年）、尾張御行記（一八二二年）には中奈良村（現江南市中奈良）と場所を特定しています。

これに対し、張州府志の改訂版といわれている尾張志（一八二二年）には、長文の理由を付して長桜村の天神社が正しいと断定しています。

要約すると、長桜村の天神社の西側は、御供所村の奈良子集落と接しており、もともと奈良子の本居神であったが長桜村集落の発展により長桜村の本居神となったのだと理由づけています。

明治4年5月、政府は神社規則を制定し、神社の社格を定めました。その際、長桜村の天神社を郷社と定めたのは、尾張志の記述を尊重し、平安時代末期に尾張国内神名帳にも掲載された由緒ある神社として認定したからといえます。



問合せ先

町史編さん室 ☎95-3464



こちらよりホームページをご覧くださいませ↑



ウィル大口NEWS

VOL.12

園児体操教室『年少クラス』募集中

鉄棒・跳び箱・マット・平均台などを使って、さまざまなからだの動きを経験するとともに、この年代に重要なバランス感覚・腕や足の筋力・瞬発力などの向上につなげていきます。お子さまの健やかな成長の過程に能力アップの刺激を入れませんか？

年少クラス

日時 月3回（木曜日と金曜日）

午後3時30分から4時20分

場所 大口町屋内運動場（旧北小学校体育館）で活動しています。



冬場のプールのコロナ対策

館内や、プール内の換気、備品の消毒等対策をしています。寒さに負けず、体力作りやダイエット等さまざまな目的をお持ちいただき、たくさんの方のご来場をお待ちしております。ご不便をおかけしておりますが、みなさんに安心してご来場いただくための対策ですので、ご理解ご協力の程、お願いいたします。

教室一覧

多種目スポーツ/水泳/サッカー/幼児体操/園児体操/小学生体育/チアダンス/硬式テニス/ソフトテニス/バレーボール/フィールドホッケー/ミニバスケット/生き生き土曜学級/のびのび健康体操/健康麻雀/うたごえ喫茶/プログラミング

NPO法人ウィル大口スポーツクラブ事務局 大口町温水プール2階 午前10時から午後6時（月曜・火曜休業日）☎95-1313